

【サマリー】(公示前勢力順、敬称略)

<質問 5> 「エネルギー政策」について

1. 使用済み核燃料の処分について

① 地層処分に関する貴党としてのご見解

| 政党 | 回答(一部抜粋) |
|--------|--|
| 自由民主党 | 現世代の責任として、人的管理に依存しない地層処分を現実的な解決策として推進する。 |
| 立憲民主党 | 核燃料サイクル事業を中止、直接処分とし、乾式キャスクで一時保管。国の責任で処分地選定と技術開発を進め、青森県は処分地にしない。 |
| 日本維新の会 | 使用済み核燃料の地層処分は重要で、長期的視点から多くの可能性を想定し、慎重な検討を重ねる必要がある。 |
| 公明党 | 将来世代に負担を先送りしない、地層処分は現時点で最も現実的で安全性が高い方法であると認識。 |
| 国民民主党 | (①～③ 総論)放射性廃棄物処理や使用済み燃料再処理、原子力施設廃止措置等のバックエンド対策は、国の責任で前進を図る。使用済み燃料処理・処分は革新的技術の研究開発を進める。 |
| 日本共産党 | 使用済み核燃料は長期にわたり高放射性を持つため、地層処分に固執せず、専門知を結集し多角的に処分方法を研究・開発すべき。 |
| 参政党 | 現在の科学技術の状況下、地層深くの処分が最も有力。他の選択肢が科学技術の進歩により生じるため、継続的に検討すべき。 |
| 社会民主党 | 安全性の不確実性や地域への負担・分断が生じるため反対。脱原発社会を目指すべき。 |